

2015年6月3日

伊丹市議会議長

相崎 佐和子 様

請願者

住所 伊丹市鈴原町6-42-23

氏名 戦争する国づくり STOP! 伊丹連絡会

代表 小泉 勇

連絡先 中島 隆夫 (電話 )

住所 伊丹市西台2-4-10 渡辺ビル3階

氏名 新日本婦人の会伊丹支部

支部長 北村孝子

連絡先 吉尾 明美 (電話 )

(紹介議員)

## 国に「国民的合意のないままに安全保障体制の見直しを行わないことを求める意見書」の提出を求める請願書

今国会で安全保障法案の審議が行われていますが、議論が進めば進むほど「存立危機事態」などの法案の基本的な定義が曖昧であることが浮き彫りになっています。

平和安全法制が国会に提出されて以降、日本経済新聞とテレビ東京の世論調査(5月22日～24日)で、同法案の今国会成立について「反対」が55%、賛成は25%、「米軍の戦争に巻き込まれない」という首相の説明に対して、「納得しない」が73%、「納得する」は15%にとどまり、政府の説明は「不十分」が80%となっています。国民的合意には程遠いといわざるを得ません。

国民的合意のないままに、戦後70年続いてきた平和国家としてのあり方が覆されるような事があってはならないと考えます。

以上の理由から、国に対して、下記事項の意見書を提出するようお願いします。

記

国民的合意のないままに安全保障体制の見直しを行わないことを求める意見書